

表丹沢方面：登山道補修隊

令和7年3月15日（土）

三ノ塔尾根 中腹

＜三ノ塔尾根にて登山道の補修活動を行いました＞

●神奈川県自然公園指導員11名、パークレンジャー等スタッフ3名の計14名で、登山道の補修作業を行いました。

●継続的に補修を行ってきた三ノ塔尾根中腹ですが、今回は、丸太階段が老朽化して段差の大きくなった箇所の補修を計画しました。



段差による複線化

●土が流出しないよう丸太の両脇は水に強い土のうで固めます。また段差の大きいところは丸太を互い違いにしてステップを広くとる工夫もしました。



両脇に置かれた土のう



互い違いの階段

●丸太・杭などは分担して持っていきますが、現地にある土・石・枝なども重要な補修材料となります。



土のう用の土の採取



土のう袋に入れて運んだ石

●落ちていた木も切って利用しました。また脇に露出した根も丸太の固定材料となりました。



近くにあった木も利用



杭を使わず根で固定

●充実した補修作業を実施することができました。完成したばかりの階段を登山者が歩く姿を見送りました。自然公園指導員の皆様ありがとうございました。

